

# 社会資本総合整備計画(第2回変更)

地震に強いまちづくり

平成26年1月

千葉県流山市

# 社会資本総合整備計画（市街地整備）

平成26年1月

計画の名称	1 地震に強いまちづくり		
計画の期間	平成22年度 ～ 平成26年度（5年間）	交付対象	流山市
計画の目標			

本市防災行政無線は老朽化が進み、緊急地震速報をも含めたJ-alert情報の自動放送ができないほか、子局での故障が頻発する等、災害時に避難所に避難を促す情報連絡体制に支障が生じる恐れがあったため、平成21年度に防災行政無線操作卓（親機）を更新するとともに、子局5基の更新、並びに子局6基の増設を行った。万一の災害発生においても、迅速、確実に広く避難情報等を伝達するためにも老朽化の進む防災行政無線30局について、整備を図るものである。なお、防災行政無線における情報伝達の更なる効果を挙げ、市民満足度を向上させるために防災拠点や避難所に対する戸別受信機及びMCA無線の整備を行い、緊急時に市民に情報を確実に伝えることができる仕組みを整備する。また、つくばエクスプレスが開通し、新たな市街化が形成されてきていることから、防災行政無線による災害時の情報連絡体制を確保するため、防災行政無線の子局未設置区域に増設するとともに、甚大な被害を及ぼした阪神・淡路大震災の教訓からも学び、万一にも発生してしまった災害において、水道の断水によるライフラインが途絶された場合においても、火災の延焼、拡大による被害を軽減するための防災力となる耐震性貯水槽を設置するものである。

計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災行政無線の整備率 15%（12局。H22当初）から62%（48局。H24末）に増加</li> <li>・耐震性貯水槽 0%（0基。H22当初）から55%（13基。H26末）に増加</li> <li>・災害予防について安全だと思う人の割合を42.3%（H22当初）から50%（H26末）に増加させる。</li> </ul>		
----------------	--	--	--

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考
	当初現況値 (H22当初)	中間目標値 (H24末)	最終目標値 (H26末)	
防災行政無線の親局（1）、既存子局（65）、子局増設（12）計78局に対する整備割合	15%	62%	62%	
流山市後期基本計画（H22年度～H31年度）による耐震性貯水槽設置予定数の20基（H22からの整備開始分）に対する整備割合 *平成22年度に市単費により2基整備予定	0%	45%	55%	
災害予防について安全だと思う人の割合（ながれやままちづくり達成度アンケートでの「そう思う」「どちらかといえばそう思う」人の割合）	42.3%	43%	50%	
全体事業費	合計 (A+B+C)	183.2百万円	A 162.8百万円 B 0 C 20.4百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C) 11.1%

交付対象事業															
A1 基幹事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H22	H23	H24	H25	H26		
1-A-1	防災	一般	流山市	直接	流山市	都市防災総合推進事業	防災行政無線子局の増設6基、更新30基	流山市						85	
1-A-2	防災	一般	流山市	直接	流山市	都市防災総合推進事業	耐震性貯水槽7基	流山市						49	
1-A-3	防災	一般	流山市	直接	流山市	都市防災総合推進事業	MCA無線43基	流山市						23	
1-A-4	防災	一般	流山市	直接	流山市	都市防災総合推進事業	戸別受信機45基（防災拠点）	流山市						5.8	
合計												162.8			

B 関連社会資本整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H22	H23	H24	H25	H26		
1-B-1															
合計															

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考
1-B-1		

C 効果促進事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
									H22	H23	H24	H25	H26		
1-C-1	活動支援	一般	流山市	直接	流山市	災害用井戸設置事業	公共施設内に災害用の井戸掘削	流山市						8	
1-C-2	活動支援	一般	流山市	直接	流山市	防災行政無線戸別受信機整備事業	自治会及び公共施設等に戸別受信機を整備	流山市						12.4	
合計													20.4		
番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考	
1-C-1	避難所でもある公共施設内に井戸を掘削し、災害による断水時でも生活用水を確保することで避難所機能の強化を図る。														
1-C-2	自治会及び公共施設内に防災行政無線の戸別受信機を導入することで家屋の防音化や屋外の騒音における屋内の難聴状況を抜本的に改善し、住民組織や公共施設に確実な情報伝達を図り、市民の満足度を向上させる。														

(参考図面) 市街地整備

